

平成 19 年度事業計画

(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

第 1 基本方針

社団法人高知県森と緑の会は平成 8 年 3 月に設立され、今日まで緑の募金活動はもとより、県民が行う県内の森林整備や緑化の推進、あるいは国際緑化協力の各分野において、関係方面との協力体制の構築及び連携のもと、様々な事業活動を行ってきました。

そして今、地球温暖化防止に向けて、森林の果たす役割は益々重要になっていますが、本県の森林は荒廃が進み、これに伴い自然災害や野生鳥獣被害が多発し、一次産業や生態系、防災面等、様々な面に深刻な影響を及ぼすようになってきており、当会の果たす役割はますます重要になってきています。

平成 19 年度は、こうした背景を受けて、子どもから大人まで多くの県民が森林や緑化の大切さ、木の暖かさ優しさに目を向けていただけるよう、地域や学校等における緑化活動や木の文化に触れる機会の拡大、ボランティア活動の活性化を図り、当会本来の目的である「県民と一体になった森林づくり」が促進される環境整備に取り組むとともに、地域や学校が行う緑化活動の支援、森林環境教育の実施、緑のサポーター等のボランティアリーダーの育成などに努めてまいります。

特に、緑の募金は、当会の主要事業であるとの認識のもと、その趣旨について普及啓発を図りながら募金活動を推進するとともに、その効果的な活用により県民の皆様の緑の募金に対するより一層の理解・協力が深まるよう、次の取り組みを進めてまいります。

- (1) 地域での募金活動に重点を置き、地域で集まった募金は地域での森林整備等に使ってもらい緑の募金を身近に感じていただけるようにします。
- (2) 地域での募金活動のリーダー的な役割を担ってもらう「緑の募金推進員」の配置を進め、地区や支部と連携をしながら地域での募金活動を推進し、家庭募金の増加につなげていきます。
- (3) 学校募金については、緑の募金の趣旨や仕組み、募金の使途等を教育委員会や学校に知っていただく取り組みを強化するとともに、従来から取り組んできた森林環境教育を中心に緑の少年団活動や学校の緑化活動、学校林活動等の支援をすることで、学校で集まった募金は子ども達の活動をサポートするためのものであるという意識を持っていただけるように努めます。
- (4) 主要企業を始め県内の企業や団体に当会の活動を紹介するとともに、森林環境保全の見地から緑の募金（企業・団体募金）への取り組みと、企業の社会貢献活動のサポートに努めます。

以上の基本方針に基づく事業を推進するため、事務局体制の充実と職員の業務能力の向上に努めるとともに、会員・賛助会員の維持・拡大、(社)国土緑化推進機構や高知県、民間等からの事業の導入により森林整備や緑化活動等各種活動の一層の県民への定着化を図り、当会が本県における「高知の森とみどりの情報発信基地」としての機能・役割を果たせるよう、努めてまいります。

第2 一般会計

1 緑化推進事業

(1) 緑化推進直接事業

緑づくり関係行事の実施及び行事への参加・協力
森林ボランティア等の支援
学校等での森林環境教育の支援
普及啓発、広報・PR活動及び表彰などの実施

(2) 国土緑化推進機構委託事業

委託事務

(社)国土緑化推進機構が公募する「先駆的先導的森づくりボランティア活動支援事業」に対して、募集や進達事務を行う。

中国四国地区地域的リーダー研修事業

中四国9県の県緑化推進委員会の持ち回りでやっている「地域で活動する森林ボランティアリーダー研修」で、本年度は当会が当番県となっている。

毎年11月に2泊3日のスケジュールで開催している。

(3) 支部活動(活性化事業)

支部活動の活性化を図るために、支部の事務費や森林整備等の事業に要する経費を支出する。

(4) 地区基盤整備事業

地区森と緑の会の事務局を、県林業事務所から他の団体に移管する場合、運営や募金活動等の基盤整備に要する初年度の経費を支出する。

(5) 緑の募金推進体制整備

当会の活動や緑の募金活動に協力してくれる団体等の強化を図る。

2 緑と水の森林基金事業(森林基金事業)

(1) 地域の森のお宝を大発見しよう! 森の魅力発見事業(前年度繰越事業)

自分達の住む地域の隠れた巨樹・古木及び森の宝物(滝、神社、伝承等)等を発見し、その活用策を検討して、情報発信することで山村地域の活性化を図る。

・高幡地域、嶺北地域、安芸地域

(2) 郷土の森の復活事業(前年度繰越事業)

地域の住民のふれ合いや憩いの場となるべきでありながら、現在手の入っていない県下の森林公園の整備や、濁流の問題を抱えている物部川流域での取り組み等、郷土の森

の復活に結びつく事業を推進し、森の大切さをPRする。

(3) 青少年森海交流事業

海(下流域)の子ども達が森(上流域)を訪れる等お互いの環境を現地で学び、相互交流を図ることによって親睦を深め、森林環境の大切さや森・川・海のつながりを知る取り組みを行う。

(4) 地域で活動できる森林ボランティア養成事業

県内の森林ボランティアを対象に、それぞれが住む「地域のリーダー」として活動してもらうため、講義及び実技に関する講座を実施する。

3 県補助事業

「こうち山の日」の制定趣旨に基づき、平成15～18年度までは県が直接行っていた森林環境税を活用して実施する「こうち山の日推進事業」「山の一日先生派遣事業(山の一日先生派遣事業・山の一日先生養成事業)」の2つの補助事業について、本年度は当会が間接補助事業者として県の補助金の交付を受けて、事務(募集、審査、検査、広報等)を実施する。

4 ウェディングフォレスト運営事業

三翠園から、結婚を記念して2人の記念樹を植える「ウェディングフォレスト」運営事業を受託し、植樹地のあるいの町等と連携して、参加者とともに植樹と標柱の設置等の交流事業並びに植樹地の管理を行う。

第3 緑の募金特別会計

緑の募金の趣旨を県民に広く普及浸透させていくために、平成19年度は「知ってもらうこと」、「集めること」、「使うこと」の三位一体の取組みにより、森林の整備や緑化の大切さの意識を育むことに重点をおいた事業展開を図っていく。こうした取組みを通じて「緑の募金」の趣旨の県民への浸透を図り、募金していただいた方には「募金が役立っている」ということを実感してもらい、募金をお願いする方には「募金をしたい」という思いがわくような取組みを推進する。

(1) 「知ってもらうこと」

様々な機会を活用して緑の募金法の趣旨や緑の募金の仕組み、募金の使途等について知っていただく取組みを進めることで、緑の募金の普及啓発に努めていく。

(2) 「集めること」

地区・支部での募金活動の更なる強化を図るとともに、新たな協力企業や学校募金、家庭募金等の開拓に努める。また、緑の募金公募事業の採用者に対して、事業実施の際に緑の募金の趣旨を説明していただき、募金への協力を呼びかけていただくよう要請する。

(3) 「使うこと」

県民や地域住民、事業への参加者にメリットを感じていただき、緑の募金への理解と協力が得られ、募金増に効果があるような事業を重点的に実施するよう努める。

1 緑の募金活動の推進

(1) 募金期間

春期：平成19年3月1日～5月31日

秋期：平成19年9月1日～10月31日

平成19年から5月4日に「みどりの日」が変更され、それに伴い「みどりの月間」が、毎年4月15日から5月14日に設けられたので、この1ヶ月を強調月間として取組みをしていく。

(2) 募金目標額（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

目標額 17,000千円(14,353千円)

本部 7,000千円(5,823千円)

地区 4,000千円(3,565千円)

支部 6,000千円(4,965千円)

()内は平成18年実績

(3) 募金に関する普及啓発、広報活動（知ってもらうこと）

公募事業等における緑の募金の宣伝等

- ・緑の募金公募事業の採用者に対して、事業実施の際に緑の募金の助成を受けていることを積極的に宣伝していただくよう強く要請する。

広報・P R活動

- ・会報やホームページ、市町村の広報誌等を活用して、地域での募金事業や公募事業、直営事業などの活動を県民に周知する。
 - * 会報は年4回発行し、発行部数も増やす。
- ・地区・支部における募金期間中の垂れ幕の掲示や街頭募金を行っていただくよう要請する。
- ・公募事業の実績を取りまとめた報告集を作成し、関係方面に配布する。
- ・報道機関に対して会報等の資料を送付するとともに、イベント等広報をして欲しい情報を積極的に提供する。
- ・県、国、業界団体等の機関紙・広報誌等への緑の募金や緑の募金活動強化期間の記事の掲載等をお願いする。

普及啓発活動

- ・地区森と緑の会、市町村支部に対して、緑の募金への理解と協力、取り組みの強化を要請する。
 - * 支部長（＝首長）、緑の募金所管課、教育委員会を訪問して要請する。
- ・行政機関や業界団体等に対して緑の募金について説明させていただく機会を設けていただくよう積極的に働きかける。
- ・県議会・市町村議会に対して募金期間中の「緑の羽根」の着用を要請する。
- ・報道関係者に対して募金期間中の「緑の羽根」の着用を要請する。
- ・県（森林部）、国（四国森林管理局）に対して説明の機会の提供、緑の募金の趣旨、募金への協力を呼びかけていただく等、積極的なバックアップを要請する。
- ・その他、緑の募金の普及啓発に有効と思われる取り組みを積極的に行う。

研修等の実施

- ・県林業事務所や地区森と緑の会、市町村支部の担当者を対象に交流・研修事業を実施する。

感謝状の贈呈等

- ・高額寄附者に対しては、感謝状贈呈基準に基づいて、感謝状を贈呈する。
- ・特に高額寄附をいただいた者（団体）の名前の掲載を高知新聞に依頼する。
- ・寄附の際に同意のあった者（団体）の名前を当会ホームページに公表する。

(4) 募金活動・募金推進体制の整備強化（集めること）

緑化関係行事における募金活動

- ・支部や会員団体等が実施する各種イベントを活用した募金活動を積極的に行う。

緑の募金推進員の整備

- ・地域での緑化活動及び募金活動のリーダーとなる「緑の募金推進員」の養成に努める。

ボランティア団体との協力

- ・ボランティア等による緑の募金活動が推進できる体制の整備に努める。

地区・支部等との連携強化

- ・支部に対して家庭募金、職場募金への取り組みの強化を要請するとともに、イベントなどを活用した募金活動を積極的に展開するように要請する（募金額ゼロの支部がないようにする。）。
- ・地区森と緑の会に対して、県林業事務所と連携・協力して募金活動に取り組んでいただくよう要請する。
- ・県森林部に対して、林業事務所や市町村支部の募金活動の強化のためのバックアップを要請する。

県内の企業・団体への協力依頼

- ・協力企業との良好な関係の維持強化をはかるとともに、新たな協力企業の積極的な開拓に努める。
- ・ホテル、旅館、レストラン等、新たな「緑の募金箱」の設置場所の積極的な開拓に努める

学校募金への取り組みの強化

- ・教育委員会に対して支部と連携して学校募金に取り組んでいただくよう要請するとともに、学校に対してはみどりの日や募金活動強化月間等を活用した学校募金の取り組みを働きかける。（環境学習の中で緑の募金への協力を呼びかけていただく等）

合目的計画的募金活動の実施

- ・地区森と緑の会や支部、学校関係等の関係機関や団体に対して、使うこととセットにした合目的かつ計画的な募金活動をしていただくよう働きかける。
（例：支部事業における野生鳥獣被害対策等）

（５）活動・人材育成の支援、広報・普及啓発活動等（使うこと）

地域での活動の支援

- ・ボランティアや地域住民による里山の整備（植樹等、伐採、樹木の手入れ等）を支援する。
- ・身近な公園の整備（植樹、樹木の手入れ、草刈、施肥等）や緑化環境の整備を支援する。
- ・ボランティア活動による森林の整備等を支援する。
- ・巨樹、古木等の調査や樹木の手入れ、遊歩道の整備等を支援する。
- ・森林や緑化の大切さを意識させる講演や山や木や水に親しむ活動を支援する。

学校等での活動の支援

- ・学校での緑化活動や森林環境教育等の環境教育を支援する。
- ・学校林活動や学校林の整備に協力するボランティア団体等の活動を支援する。

- ・保育園、幼稚園への木のおもちゃの貸出し等木に親しむ機会を提供する。

人材育成の支援

- ・緑の少年団の育成や少年隊の活動を支援する。
- ・青少年を対象とする木工教室の開催を支援する。
- ・森林インストラクターやボランティアリーダーの養成活動を支援する。

募金協力団体活性化の支援

- ・募金の成果と森と緑を守り育てる活動の普及浸透の着実な向上を図るため、緑の少年団や緑の募金協力団体など緑の募金活動を支えてもらっている団体に対して、集めていただいた募金の中から、募金活動経費や森林整備等の活動費を「募金活動推進費」として交付し、募金推進体制の強化を図る。

広報・普及啓発活動等の実施

- ・会報や広報誌、実績報告集の作成費
- ・地区、市町村の訪問
- ・募金資材の購入
- ・事務局費他

2 緑の募金事業の展開

(1) 交付金事業（公募事業） 予算額 5,766 千円

一般公募事業（4,566 千円）

県内の森林の整備や緑化の推進に関する事業に対して、交付金による助成事業を実施する。実施にあたっては、県内から広く事業の公募を行い、助成対象事業を審査のうえ選定した。

査定にあたっては、「平成19年度緑の募金公募事業査定の判断基準及び交付の条件」に基づいて、採用事業及び額の査定を行った。

- ・森林の整備 16 団体 16 件
 - ・緑化の推進 19 団体 19 件
 - ・国際協力 1 団体 1 件
- 計 35 団体 36 件（申請団体に重複有り）

地区森と緑の会・森と緑の会市町村支部実施事業（公募事業）（1,200 千円）

市町村支部や地区森と緑の会の行う緑化活動や森林整備に対し、費用負担を行い、地域に根ざした普及啓発活動を支援していく。

19年度は事業募集を年2回実施することとし、地域ニーズにあった森林整備等ができるように取り組む。

- ・第 期 3 団体 3 件 400 千円
- ・第 期 800 千円

(2) 緑の少年団育成推進 予算額 300千円

次代を担う子ども達が森や自然に親しみ、地域のリーダー的な存在となる「緑の少年団」の活動を支援する。高知県子ども会連合会等との連携のもとに、地域を単位とする少年団活動の育成・推進を図る。

(3) 直営事業について 予算額 3,600千円

地域森林整備事業 (400千円)

「ふれあいの森づくり事業」や「地域里山林整備支援事業」で取り組んできた地域での一般参加型の里山林整備や植樹等の森づくり事業を行う。

地区森と緑の会を単位として、「緑の募金推進員」や「緑と水の会」等、今後当会の地域活動を担ってもらう団体を主体に実施し、併せて団体の基盤強化を図る機会とする。

木のおもちゃにふれあう事業 (1,200千円)

「木」のおもちゃに触れ合うことで、木や緑や森に関心をもってもらうために、木のおもちゃ3セットを、ローテーションを組んで保育園や幼稚園に3ヶ月間貸し出している事業。

平成17年7月、新聞で貸し出し希望の募集をした結果、予想を上回る44園から応募があり、抽選で順番を決めて配達している。どの貸出先でも「木」に遊びながら親しむことができると好評を得ている。

しかしセット数が少なく、平成18年度末時点で20～22番目の園に貸し出している状況である。このため、セット数を最大3セット(1セット=300千円)増やして6セットとし、早く多くの園に行き渡るよう計画している。

あわせて、配達先へ指導者を派遣して、環境教育的な取り組み(木工や自然の素材を使った遊び)等を行う。

(1,200千円のうち、750千円は、中央の公募事業として申請する予定であるため、採用されない場合は1セットしか増えない。)

都市緑化整備事業 (600千円)

平成14年に立ち上げた「レジ袋削減推進会議」を発展的に解散し、平成18年9月、8社の量販店に引き続き加盟いただいて「緑のパートナーシップ委員会」を設立した。協力量販店の付近の人の目につきやすい公園等を整備し、その作業をとおして、緑の大切さの普及と、レジ袋を削減する等、消費者等の環境意識の向上を図る。

樹木医セミナー事業 (700千円)

日本樹木医会高知県支部と高知県緑サポーター会が協力して行っている「樹木医セミナー」で、平成16～18年の3回は公募事業として実施していた。

6回の講座を受講することで「緑サポーター」の資格を得ることができ、この資格取得後、緑サポーターは、6年間樹木医と活動すると樹木医試験を受ける資格も取得でき

る。この講座は人気が高く、例年５月～９月に実施しているが、毎年県下各地から５０名程が参加している。現在は高知市だけの開催であるが、緑サポーターとして、県内全域に緑の募金や緑化活動に協力体制をつくるためにも、今後は、直営事業として「高知市」と「幡多地区」で実施することとする。

緑化関連イベント（県民みどりのつどい等開催）事業 （７００千円）

平成１９年に「みどりの日」が５月４日に変更されることを契機に、全国的にイベント等が実施されることとなる。このため、当会においても県民が緑に親しむ事業「みどりのつどい（仮）」を開催することとする。みどりの日以外にも、年に３回ほど木や緑に親しむ各種イベントを予定している。

平成19年度緑の募金公募事業 申請事業及び事業概要 一覧表

番号	地区	種 別	事業名	実施場所	事業概要	団体の所在地	事業費	申請額	交付額
【森林の整備】									
1	中央	ふれあい21世紀の森づくり事業(新規)	情報交流館ネットワーク	香美市物部町ヒカリ石国育林、香北町西川	森・川・海の連携による流域再生の取り組みとして、海に関わる人々(香南漁業協同組合)と流域住民と関連団体が一体となって間伐と植樹を行う	香美市	650,000	500,000	330,000
2	中央	千本松原活性化プロジェクト(継続)	千本松原の松を守り育てる住民の会	高知市千松公園	種崎地区千本松原の再生・活性化を目指すため、千松公園及び隣接の松林で発生する枯れ松を活用し、現地炭窯を活用して、木炭の製造、木酢液の抽出を行う	高知市	161,757	141,757	116,000
3	中央	おおなる野外活動の森づくり(継続)	おおなる野外活動の森づくり実行委員会	高知市おおなるの森	地域住民を中心に身近な環境の改善運動に取り組み、大人から子どもまでが自由におおなるの森の中を散策できるよう、下刈りや間伐の実施、児童への自然の良さの普及活動を行う	高知市	107,105	107,105	79,000
4	中央	南国市部落林整備事業(2回目)	南国緑と水の会	南国市	3ヶ所の整備を会員と住民と協力して行う。吾岡山剪定実習事業、黒滝地区水芭蕉保全のための整備、中谷地区ヤマザクラ整備	南国市	192,000	192,000	140,000
5	嶺北	汗見川地域森林整備事業(新規)	汗見川の自然を守る会	本山町白髪山	白髪山の生態を代表する八反奈路へ通じる登山道(壊滅状態)を整備し、天然ヒノキが更新する貴重な森林現況の観察地・研究地として、日本ヒノキの質のよさを宣伝する基地とする。約600mを予定。	本山町	511,950	500,000	330,000
6	嶺北	どんぐり銀行大川村プロジェクト	大川村ふるさとむら公社	大川村白滝の里「友達の森」、大川村大座礼山	森づくり事業 地域と都市住民がどんぐり銀行の苗木を植樹し、交流拡大と森林保全意識啓発を図る。 森林保全活動事業 大座礼山の巨木を保つための調査と整備。地下根の保護と付近の池の再生を行う	大川村	1,110,000	450,000	138,000
7	嶺北	大座礼山 プナ林環境保全活動事業	嶺北緑と水の会	大川村大座礼山	天然プナ林(樹齢推定数百年の巨樹・古木)を有する大座礼山の周辺では、笹等の繁茂と登山客の増加で根が露出してきている。プナ林の保全に向け、笹の刈り払いと専門家による講話を行う	土佐町	285,000	240,000	127,000
8	伊野	汗見山森林再整備事業(5回目)	アセビ会	いの町枝川	宇治川の源流である「汗見」の山を地区の住民の協力を得て自然と調和した桜の山にする。周辺の山林と有休地を利用して進め、将来は自然公園化するとともに、今後開発維持する。	いの町	407,500	407,000	138,000
9	伊野	焼畑から始める近自然の森づくり(3年目)	焼畑による山おこしの会	仁淀川町(旧池川町)	「焼畑のムラ」として知られる高知県吾川郡仁淀川町の旧池川町において、地元住民の協力を得ながら、焼畑での雑穀栽培を復活・普及させることにより、地域のシンボリックな森林の利活用をはかるため。	高知市	294,000	279,000	55,000
10	伊野	三嶽古道整備事業	横倉山自然の森博物館友の会	仁淀川町谷山～越知町横倉山	荒れ果てた「三嶽(みたけ)越え(旧仁淀村と横倉山の尾根をつないで)」を、H17から「三嶽古道」と名付け、地元住民らが協力して整備を開始。樹木板や標識の設置、倒木処理等を行い、魅力ある遊歩道へ整備する。	越知町	322,680	322,000	300,000
11	須崎	四万十流域間伐推進事業	四万十樵塾	四万十町旧大正町	四万十川流域において、除間伐等の森林整備が遅延し、荒廃した森林について、適正な間伐施行を推進する。市ノ又ふれあいの森16haを四万十森林管理署と協定を結ぶ内諸済。	四万十町	407,940	275,000	198,000
12	中村	高森山(四万十市トンボ公園)整備事業	幡多緑と水の会	四万十市トンボ公園西高森山	四万十市トンボ公園のシンボルともいえる高森山を整備することによって、都市住民と森林との結びつけを促進助長すること。年2回実施。	黒潮町	27,777	19,417	27,000
13	安芸	安芸市東山森林公園整備事業(新規)	安芸緑と水の会	安芸市伊尾木	安芸市東山公園(80ha)のツツジの広場、遊歩道、展望広場(下刈り)を中心に、住民の憩いの場として整備する。	安芸市	435,000	400,000	×
14	中央	鏡川水源の森づくり事業	こうち森林救援隊	高知市鏡梅ノ木地区の民育林	高知市の水瓶である鏡川の森林整備のための間伐とボランティアのための研修会の実施。	高知市	580,000	500,000	×
15	伊野	未来の森づくり事業	土佐の森・救援隊	いの町本川長沢	四国の水瓶であるいの町本川長沢25haで、水源流域の森林整備のための作業と森林の学習ならびに森林整備活動を実施し、活動の意義を広く普及啓発する。	いの町	400,000	400,000	×
16	伊野	立地に配慮した健やかな森づくり事業	によど川森林救援隊	仁淀川町長坂山町育林	仁淀川支流の中津川の上流水源域・長坂山町育林(旧吾川村)において、間伐2haを行い、長伐期施業による優良林育成を目指す。	いの町	534,410	460,000	×
16団体16件							4,477,709	3,433,279	1,978,000

平成19年度緑の募金公募事業 申請事業及び事業概要 一覧表

番号	地区	種別	事業名	実施場所	事業概要	団体の所在地	事業費	申請額	交付額
【緑化の推進】									
1	安芸	むろと2000本校の会 桜育成事業(H16、17)	むろと2000本校の会	室戸市広域公園	むろと2000本校の会が室戸広域公園で、平成16年2月に約1600本校の植樹を行い、維持、管理、育成、補植などをして桜の名所と市民の憩いの場を目指す。	室戸市	2,360,136	500,000	200,000
2	中央	「高知子ども森林インストラクター養成講座」(第6期)/H15と18)	高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会	香美市(おもに情報交流館)	子ども達が森林に理解を深め、学校や地域の森林学習においてリーダーに養成することを目的とし、年12回の森林環境・生態に関するものと木工などの有効利用に関する体験型の講座とその前後に座学を行う。	香美市	680,000	500,000	300,000
3	中央	- 野中兼山の歴史を探る - 舟入川ウォーキング	舟入川ウォーキング実行委員会	香美市	昔物部川の流域と高知市を結ぶ交通手段でもあった舟入川を歩くことを通じて、山と町の結びつきを感じ、歴史の一端にも触れ感じてもらうこと。	香美市	696,500	386,500	112,000
4	中央	自然にふれあうネイチャークラフト教室開催事業(新規)	ネイチャークラフト研究会	香美市 南喜ヶ峰森林公園、情報交流館	自然の素材を使った季節感のあるオリジナルネイチャークラフト作品を制作することとおし、自然の大切さを体感し、五感や生きる力を育む。4回30名を対象に実施。	高知市	307,710	271,710	100,000
5	中央	守ろう! ふるさと(森と水)を(継続)	楠目小子どもエコクラブ	香美市(物部川源流、森林総合センター、南喜ヶ峰、学校)	楠目小学校エコクラブの活動(児童65名、サポーター9名)として、物部川や物部川流域の森林での年間6回の体験活動をおとしてふるさとの森や水に親しみ、楽しむ。	香美市	138,604	138,000	100,000
6	中央	夏休み親子森林体験教室(継続)	高知県林業改良普及協会	香美市 南喜ヶ峰森林公園	夏休みに親子で、森林の役割・植物採取・標本作成・樹木名の学習、木とのふれあい体験(木工等)を南喜ヶ峰森林公園で実施する。自然に親しみながら、樹木等について理解を深め、豊かな情操と森林愛護の思想を培う。	高知市	144,000	114,000	75,000
7	中央	高知県緑の環境会議 講演会・シンポジウム	高知県緑の環境会議	高知市	広く一般市民を対象に、6月前半に緑と森林林業に関する啓蒙・学習活動として、講演会もしくはシンポジウムをおこなう。	高知市	350,000	130,000	90,000
8	中央	朝倉中学校里山づくり(3年目)	高知市立朝倉中学校PTA	高知市立朝倉中学校PTA	広葉樹(花、実、紅葉)を植樹し、学校周辺に多様な生物が生息できる環境づくり。PTA、生徒、地域の協同植樹活動を通して森林環境を考える場とする。里山づくり活動をおとして地域を大切にすることを育てる。5年事業。	高知市	230,000	230,000	180,000
9	中央	「地場の木材を住まいに使い森を守る」シンポジウム・「高知削る会」開催事業	高知木の家ネットワーク	高知市仁井田	地場の木材を地域で使う「地産地消の家づくり」をテーマにシンポジウムを開催し、地域資源である木材の利用を通じて山間地域経済の活性化等県民に普及啓発を図る。及び地産地消の家づくりの推進。高知もくもくランドと共催。	高知市	423,800	323,000	243,000
10	中央	秦山の竹林と友達になろう会	秦山の竹林と友達になろう会	高知市中秦泉寺字秦山並びに周辺の竹林	竹の生育や活用する方法を学びながら、「ふるさと秦山」を取り巻く文化的かつ環境的な役割について話し合い、環境の保全や青少年の健全な育成に努める。高知市中秦泉寺字秦山並びに周辺の竹林。	高知市	150,000	120,000	88,000
11	中央	第6回 秦里山まつり	秦里山まつり実行委員会	高知市秦山	高知市里山条例により第1号指定された「秦山」で、地域住民が里山に親しみ、子どもから高齢者まで竹細工や竹遊具の手作り体験。竹炭づくり実習などを行い、森と自然を大切にする意識の高揚を図ることを目的とする。	高知市	330,000	180,000	120,000
12	中央	市民参加による体験を主体とする、工石山自然休養林(県民の森・市民の森)の森づくり事業	県民の森工石山を楽しみながら良くなる会	高知市 工石山自然休養林	ボランティアと提携し広く県民に参加を呼びかけ、工石山自然休養林内での環境整備、自然観察などを行い、工石山の持つ森の機能など森林の大切さを学ぶ。	高知市	110,400	92,400	80,000
13	須崎	森と水のふれあい教室	母なる大地四万十の郷	高岡郡(幡東、四万十中央、大正町、窪川町、須崎地区)	母なる大地四万十の郷、水と森を考える事業の一環として、各市町村役場又は施設、学校などへ苗木の記念植樹・あるいはイベントなどでの苗木の無料配布を行う。	四万十町	940,000	400,000	250,000
14	中村	三原緑と親しむ事業	三原つつじを育てる会	三原村	三原自然公園の整備を図り、三原村の美しい自然と村を愛する心を育むことを目的とし、村内河川のキシツツジの植栽と公園のカエデ、モミジの植栽。	三原村	645,000	500,000	250,000

平成19年度緑の募金公募事業 申請事業及び事業概要 一覧表

15	中央	高知城公園イヌマキ珍奇木愛称募集準備支援事業	高知緑と水の会	高知市高知城公園	高知城公園一部しか知られていない樹齢400年のイヌマキを全国発信し、愛称を募集。あわせて高知城公園のめずらしい樹木や奇木を教材として広く活用できるシステムづくりの支援。	高知市	584,000	400,000	×
16	中央	平成19年度樹木医セミナー「樹木の診断・治療に関する知識」	高知県緑サポーター会	高知市、横倉山、須崎市～土佐町	平成10年度より取り組んでいる「樹木医セミナー」は、樹木医の知識と技術を活かして、広く環境保全に寄与することを目的としている。受講修了者が申請すれば緑サポーターとして登録され、樹木医の補佐業務に関わることができる。	香美市	650,000	500,000	×
17	嶺北	本山町寺家河畔林及びカヌー艇庫周辺整備事業	本山カヌークラブ	本山町寺家河畔及びカヌー艇庫周辺	高知国体カヌー競技開催地で、カヌー愛好者が訪れるが、吉野川及び汗見川合流地点である寺家河畔林及びカヌー艇庫周辺は荒廃が著しく、草刈及び植樹を実施し、より良い憩いの場を提供すること。	本山町	415,200	415,200	×
18	中村	自然観察会	幡多緑と水の会	幡多地区 篠山・黒尊・入野松原・大岐の浜 海岸林・八丁山	自然を観察することをとおして、森林・緑・水に対する認識を深めるための普及啓発。年5回	黒潮町	236,450	215,550	×
19	四国	情報ネットワーク化事業	四国の森づくりネットワーク	四国4県	四国4県が取り組んでいる四国の森づくり活動を支援する組織として結成した「四国の森づくりネットワーク」傘下団体138団体の情報の共有。	土佐町	638,000	500,000	×
18年度	中央	木材を活用したバイオトイレの建設(新規)	高知市朝倉第二小学校PTA	高知市朝倉第二小学校	木材を活用して、バイオトイレを建設することにより、循環型環境教育等に努め、PTAと学校がともに環境活動を推進し、地域環境への意識を高める。	高知市	1,100,000	200,000	平成18年度で対応(189,000)
19団体19件							11,129,800	6,116,360	2,188,000

国際協力】

1		安徽省日中友好の森づくり事業	安徽省日中友好の森づくりネットワーク	中国安徽省	毎年2名安徽省林業庁から受け入れている研修生と当NWが実施主体となり、年1回3月下旬に植樹を行っている。今年は1万本を植樹予定。「日中友好の森」づくりと中国との国際交流を進めている。	香美市	3,500,000	500,000	400,000
1団体1件							3,500,000	500,000	400,000

一般公募事業 小 計							19,107,509	10,049,639	4,566,000
------------	--	--	--	--	--	--	------------	------------	-----------

【地区・支部実施事業】

1		香美市体験林業教室 [第 期]	(社)高知県森と緑の会 香美市支部	香美市物部町別府ほか	香美市の小・中学生を対象に、間伐体験、木工品製作を通じ、森林の持つ機能、役割及び森林と林業の関わりに関心を持たせるとともに、郷土の森への愛着を深めさせ、地域林業の振興を図るため体験林業教室を実施。	香美市	131,000	130,000	100,000
2		汗見川河畔林整備事業 [第 期]	(社)高知県森と緑の会 本山町支部	本山町汗見川	渓谷美に優れ、春は川岸のキシツツジ等県内外から親しまれている汗見川の河畔林整備(針葉樹から広葉樹への樹種転換)を行い、上下流域の交流の場を確保すること。	本山町	106,100	101,000	100,000
3		地域緑化推進事業 [第 期]	(社)高知県森と緑の会 越知町支部	越知町内	過疎化、高齢化が進む町内の山間地域において、憩いの場づくりとして要望の多い苗木の補助を行い、緑化活動を推進し、緑豊かなすみよい環境づくりを行う。	越知町	250,000	200,000	200,000
[第 期] 3団体3件							487,100	431,000	400,000
[第 期] 実施期間 8月1日～12月31日									800,000
地区・支部実施事業(公募事業) 合 計									1,200,000

公募事業 合 計							19,107,509	10,049,639	5,766,000
----------	--	--	--	--	--	--	------------	------------	-----------